

# 平成16年度決算 まちの家計簿

平成16年度の日野町歳入歳出の決算が、第6回町議会定例会（9月議会）で認定されました。まちごどのようなお金が入って使われたのか、一般会計を中心にその内容をお知らせします。

## 町財政は厳しい状況

平成16年度（平成16年4月から平成17年3月）の会計は、一般会計と6つの特別会計で構成され、少子高齢化や過疎化の中、厳しい財政状況を再認識したうえで事業を進めました。

昨年、江府町との合併がなくなつた段階から、まちでは自立政策推進本部（本部長助役）を立ち上げて自立政策推進大綱を作成、16年度から自主自立に向けて取り組みを進めた結果、歳入総額約38億2600万円（まちに入ってくるお金）から歳出総額約37億4533万円（町から出るお金）を引いた単年度の決算は約8000万円の黒字となりました。

しかし、これは事業を実施する予算の段階で、国からの地方交付税が減少するなど歳入が不足し予算を組むことができないため、まちの基金（貯金）を約1億2000万円取り崩しており、実質は赤字となっております。

この基金は、平成16年度末

で約3億7500万円、平成17年度当初予算で約2億円を取り崩して歳入・歳出のバランスをとっており、平成18年度も取り崩しをすると底をつくというのが現状です。この現象は日野町だけでなく、全国の他の市町村も同じような状況です。

## 歳入総額のうち

自主財源は22.01%

一般会計の歳入内訳は、全体に占める割合の大きいものから見ると、まちの行政規模などに応じて国から交付される地方交付税が17億6084万円（全体の46.5%）、事業を行うためにまちが計画的に借り入れる町債が6億2801万円（全体の16.4%）、町民税や固定資産税などの町税が3億6481万9411円（全体の9.5%）の順になつており年々減少の傾向にあります。

により定められた金額や、割り当てられた金額を収入にする依存財源（地方交付税、町債など）が29億8370万8486円（収入全体の約78%）となり、歳入に占める依存財源の割合は依然高くなる傾向です。

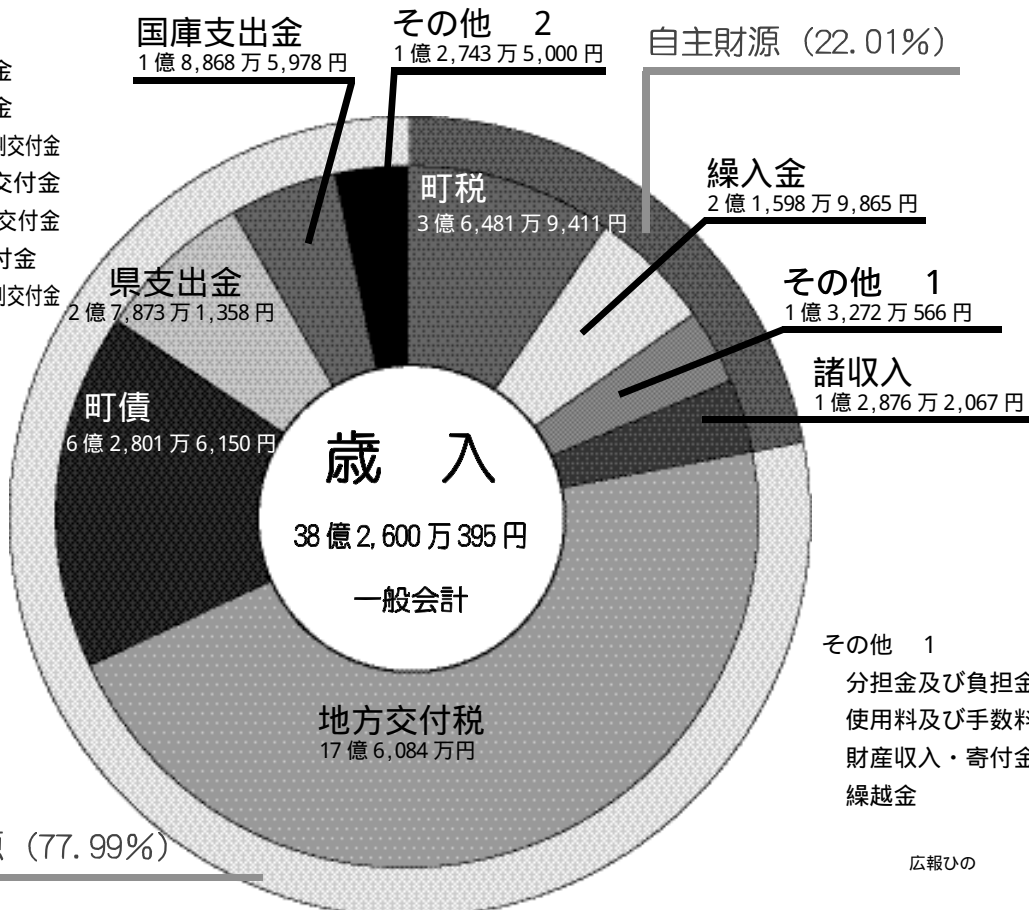
## 福祉事業などの民生費に

約8億5900万円

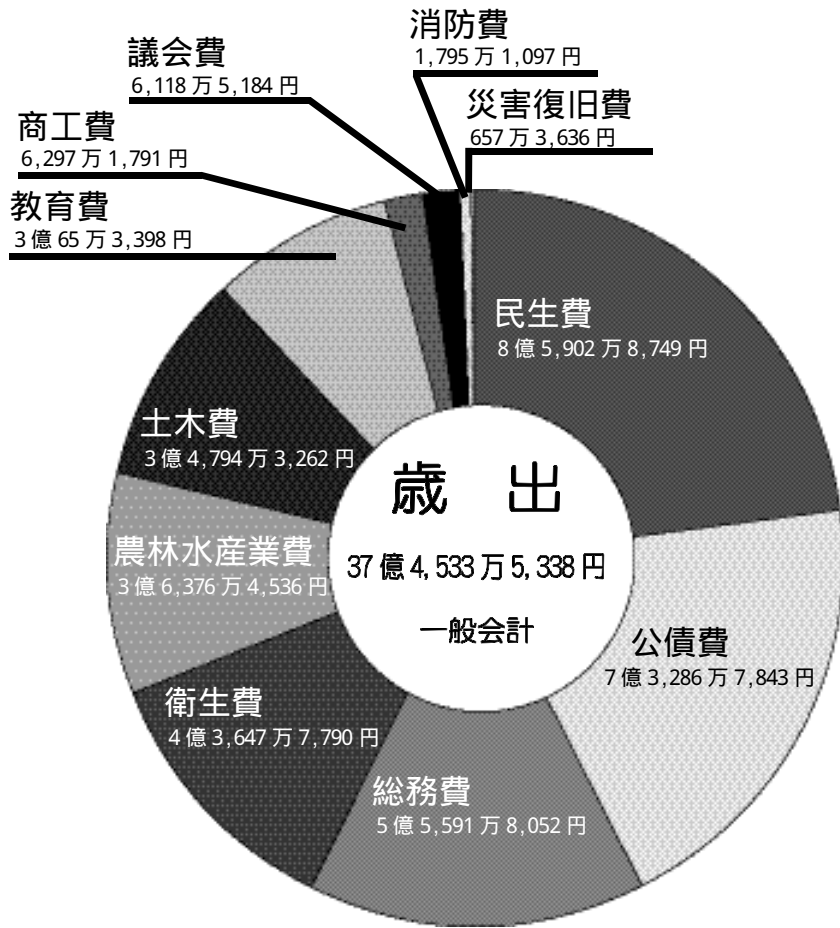
歳出については、福祉や介護、保育所運営などに使われた民生費が8億5902万8749円（全体の22.9%）ですが、これは新保育所を建設したことで昨年よりも歳出が増えたものです。次いで公債費（今まで借りて事業を行った町債の返済金）が7億3286万7843円（全体の19.6%）、人件費、西部広域行政管理組合負担金、過疎バス運行費など、全体的な管理事務に使われた総務費が5億5591万8052円（全体の14.8%）、日野病院の経営負担や保健事業に使われた衛生費が4億3647万7790円（全体の11.7%）の順になりました。

その他 2

- 地方譲与税
- 利子割交付金
- 配当割交付金
- 株式等譲渡所得割交付金
- 地方消費税交付金
- 自動車所得税交付金
- 地方特例交付金
- 交通安全対策特別交付金



依存財源 (77.99%)



独自に運営する  
6つの特別会計

一般会計とは別に運営する特別会計の決算は、国民健康保険特別会計が歳入総額3億5,869万7,521円(15年度より6.6%減)、歳出総

額3億4,998万1,826円(8.3%減)になりました。75歳以上の高齢者を対象に医療給付を行う老人保健特別会計では、歳入、歳出ともに総額8億7,885万5,743円(10.4%増)になりました。

介護保険特別会計は、歳入総額4億7,517万2,606円(0.3%増)、歳出総額4億5,588万3,028円(0.9%減)になり、要介護認定者への給付などを行いました。簡易水道特別会計は、歳入総額は9,918万6,877円

(52.6%減)、歳出総額9,818万6,877円(52.8%減)になり、水道施設の管理など、安全で、安定した水道水の供給を図りました。公共下水道特別会計は、歳入、歳出ともに総額3億2,918万3,882円(8.8%減)

増)になりました。また、下水道整備区域内の管路工事は16年度で完了しました。農業集落排水事業特別会計は、歳入、歳出ともに4,699万7,485円(72.4%減)になり、排水処理施設、などの維持管理を行いました。

会計別決算の状況

(単位：千円)

会計名	歳入決算	歳出決算	歳入歳出差引額	
一般会計	3,826,000	3,745,335	80,665	
特別会計	国民健康保険	358,697	349,982	8,715
	老人保健	878,856	878,856	0
	介護保険	475,172	455,883	19,289
	簡易水道	99,187	98,187	1,000
	公共下水道事業	329,184	329,184	0
	農業集落排水事業	46,997	46,997	0

平成16年度一般会計の主な事業の実施状況

- 過疎バス対策 = 1,535万8,894円 (路線バスの運行維持経費)
- 特別医療費助成 = 2,982万7,270円 (特別医療費受給資格者の医療費助成)
- 統合保育所建設 = 2億7,743万7,981円 (ひのっ子保育所の建設)
- 日野病院組合助成 = 1億8,488万4,286円 (日野病院の運営支援)
- 合併処理浄化槽設置整備事業 = 2,078万9,962円 (合併処理浄化槽設置補助)
- 除雪 = 1,300万7,851円 (通学路、町道などの除雪)
- 町道渡線緊急地方道路整備事業 = 5,000万6,242円 (道路整備)
- 森林整備地域活性化事業 = 2,515万1,700円 (森林整備地域活動への助成)
- 中菅地区用水施設整備 = 5,743万7,160円 (水道水の供給施設整備)
- 学校いきいきプラン = 341万7,224円 (学校図書館の利活用促進)
- 文化センター管理 = 1,541万4,990円 (管理運営)

決算書は、町図書館、黒坂支所で閲覧できます。